

令和 2 年 6 月 定 例 会

予算決算委員会記録

令和 2 年 6 月 18 日 午前 10 時 00 分

全員協議会室

付託案件 議案第 36 号 令和 2 年度有田市一般会計補正予算（第 3 号）
議案第 37 号 令和 2 年度有田市国民健康保険特別会計
補正予算（第 1 号）
議案第 38 号 令和 2 年度有田市立病院事業会計補正予算（第 1 号）

出席委員 福永広次委員長・成川 満副委員長
浜口元司委員・西口正助委員・堀川 明委員
中谷桂三委員・児嶋清秋委員・岡田行弘委員・池田敦城委員
上山寿示委員・小西敬民委員・上野山善久委員・中西登志明委員

生駒三雄議長

欠席委員 宇野博治委員

経営管理部 嶋田博之経営管理部長・大松満至経営管理部理事
喜多俊充経営管理部参事・山本芳規経営企画課長
上田敏寛防災安全課長・御前一晃総務課長
石井滝称秘書広報課長・上村泰広総務係長

市民福祉部 宮崎三穂子部長・石井哲也生活環境課長
松村尚彦福祉課長・南村尚史福祉相談室長
桃井克博健康課長・森川高行健康課主幹
梓谷まりえ保健指導係長

経済建設部 河野孝司経済建設部長・鈴木順一経済建設部理事

水道事務所 江川敦夫水道所長

出納室 森川直子会計管理者

教育委員会 谷輪吉伸教育次長・伊藤正人教育委員会参事
嶋田実明生涯学習課長

消防本部 嶋田富司消防長・尾藤海男樹総務課長

市立病院 神保佳紀事務長・石井絹代庶務課長

議会事務局 田中 聡局長・福永康一次長・大谷真也書記

開 会

○福永委員長： 開会あいさつ

議案第36号、令和2年度有田市一般会計補正予算（第3号）の説明

- 山本課長： 歳出 第2款 総務費の関係部分の説明
- 松村課長： 歳出 第3款 民生費の関係部分の説明
- 桃井課長： 歳出 第4款 衛生費の関係部分の説明
- 尾藤課長： 歳出 第8款 消防費の関係部分の説明
- 伊藤参事： 歳出 第9款 教育費の関係部分の説明
- 山本課長： 歳入関係部分の説明

○福永委員長： 説明は終わりました。次に、質疑を認めます。

御質疑ありませんか。

○児嶋委員： 6ページ第3款民生費 社会福祉総務費の生活困窮者自立支援事業は何名を見込んでいますか。

○南村福祉相談室長： 支給件数としましては5件を見込んでおります。

○児嶋委員： 5人ということですか。

○南村福祉相談室長： 世帯で支給しますので、5世帯です。

○児嶋委員： 了解しました。

○福永委員長： ほかに御質疑ございませんか。

○小西委員： 同じく6ページの保育所費 保育所運営事業の補正は網戸の設置ということですが、各保育所に設置するということでもいいですか。

○松村課長： 現在、そとはま保育所以外の保育所には網戸がありませんので、残りの6保育所に設置しようとするものでございます。

○福永委員長： ほかに御質疑ございませんか。

○上野山委員： 先ほどの消防費の説明で、オゾンガス発生装置を購入するた
めで、救急車用と、職員用としてのことですが、職員用は事務室内に設置する
のですか。

○尾藤課長： 救急車につきましては、現在運用している2台にそれぞれ設置す
る予定です。職員用の2台ですが、仮眠室が消防庁舎内に20室ある仮眠室を輪
番で除菌するために購入するものでございます。

○上野山委員： 事務室ではなく仮眠室ですか。それには何か意味があるのです
か。仮眠室にだけ菌が多いということではないと思いますが。

○尾藤課長： 確かに、事務室も含め除菌は必要ですが、この機器自体が救急車
内程度の閉ざされた空間程度しか対応できないので、事務室につきましては、
日頃からの消毒、マスク着用、十分な換気等で感染の防止はしますが、仮眠室
につきましては特段この装置で対応したいと考えております。

- 上野山委員： 仮眠室は、十分な換気ができない環境にあるということですか。
- 尾藤課長： そうではありません。もちろん換気などは十分できているとは思いますが、念には念をとということで、隊員が感染し、人員不足となり消防業務が運用できなくなることは万が一にもあってはいけないので、仮眠室については、この機器で対応させていただきたいと思っております。
- 上野山委員： これについて、効果があるという認識を私は持っていませんが、これについての効果は公表されていますか。
- 尾藤課長： オゾンガスがウイルスに対して効果があるということは、5月14日に奈良県立医科大学で新型コロナウイルスの不活化の確認を実証したところでございます。具体的には、救急車内では1時間で93%、2時間で99%のウイルスが不活化されるという実験データがございます。
- 上野山委員： 頑張っていたいただいている隊員の皆さんの健康のため、念には念を入れてということで、この対策をされると思いますが、効果があれば、拡大するとかを考えていかなければならないと思いますので、設置して終わりということではなく、効果の測定なども継続して考えていただければと思いますのでよろしくお願いします。
- 福永委員長： ほかに御質疑ございませんか。
- 中谷委員： 第4款衛生費 第2項清掃費の備品購入でゴミ収集車1台1,030万5千円とありますが、新規で購入するのか、買い替えなのか、普通であればこれは当初予算で計上されるべきものだと思いますが、今回の補正で計上した理由を説明願います。
- 石井課長： 現在、清掃センターにパッカー車が2台ありますが、平成14年と平成16年に購入したもので、老朽化により故障が多く、また、新型コロナウイルスの関係でテイクアウト後のごみが増えているので、緊急時に備えすぐに対応できるようにするために平成16年に購入したパッカー車を買替えるものです。
- 中谷委員： 了解です。同じ款の第1項保健衛生費 保健事業対策費の健康増進対策事業の記念品528万1千円。新型コロナウイルスとは関係なく予定していた事業ということで、中身的には好評な内容になっているので、今回だけでなく、来年度以降も当初予算で計上してもらいたいと思いますが、どうですか。
- 桃井課長： 現在、特定健診、がん検診を受けた場合にも同じような取り組みを行っております。今回マイルポイント事業ということでこの取り組みをさせていただきまして、ご好評の声もいただいておりますので、来年度予算でも検討して参りたいと思います。
- 中谷委員： 了解です。
- 福永委員長： ほかに御質疑ございませんか。
- 中西委員： 5ページ第3目税務諸費について、確認したいので、もう一度説明願います。
- 喜多参事： 今回の補正は市税の過誤納還付金で企業業績が悪化していること

により、前年度に法人市民税は予定納税をしていただいておりますが、その部分については、赤字決算見込みということで、お返ししようとするものでございます。

- 中西委員： 現在、各事業所が決算を行ってきていますので、実際そのような事業所があるということですか。
- 喜多参事： 今現在、新型コロナウイルス等の関係で決算自体を遅らせているという状況です。この5,500万円の大きな要因については、ある企業さんが当初予算の段階では黒字決算見込みでありましたが、赤字決算見込みということで計上させていただいております。
- 中西委員： 了解しました。
- 福永委員長： ほかに御質疑ございませんか。
- 岡田委員： 5ページの洪水・土砂ハザードマップ作成等業務委託料の説明で県からということで平成31年の打ち出しとありましたが、どれくらいの間隔で作られていますか。県から発表があるたびに作っているのですか。
- 上田課長： 洪水・土砂ハザードマップにつきましては、災害想定は県が有田川の想定をします。その想定に基づき作成しておりますので、今回も新たな想定により作成するものです。
- 岡田委員： 了解しました。次に7ページの病院事業会計繰出事業についても一度説明願います。
- 桃井課長： 病院が新型コロナウイルスに対応するために購入する陰圧装置付きテントやその他備品購入費の国からの補助金を受けて一般会計から病院事業会計へ繰出すものとなっております。
- 岡田委員： 了解しました。7ページの記念品について、申込者が予定人数を超えた場合、また逆に満たなかった場合の対応について教えてください。
- 桃井課長： 超えた場合は抽選と謳っておりますので、予定人数分を発送する予定です。満たない場合は、予算として残しておく予定です。
- 岡田委員： 応募期間を延長するのではなく、また別のところで使うということですか。
- 桃井課長： 現在、第3弾まで予定しておりまして、好評をいただいております。第2弾、第3弾もかなりの応募があるものと見込んでございますので、予算が残ることはないのかなと考えております。
- 福永委員長： ほかに御質疑ございませんか。
- 成川副委員長： 5ページの洪水・土砂ハザードマップで特定財源として国県支出金で814万円とあって、歳入を見ると国庫補助金の537万9千円と県補助金276万1千円の合計だと思っておりますが、歳入の新型コロナウイルスの臨時交付金と県の補助金で地震防災対策事業費が充当されているかと思っておりますが、これはこの目的に合致したのですか。
- 上田課長： 洪水・土砂ハザードマップ作成等業務委託料899万8千円のうち県費補助の対象額は552万2千円です。県費補助につきましては2分の1をいただ

けますので、それを充当させていただいております。充当について問題はあり
ません。

- 成川副委員長： 地震防災対策事業費補助金にはこの洪水も含まれるということ
ですね。
- 上田課長： 県が行っております「わかやま防災力パワーアップ補助金」につ
いては、洪水も対象になっておりますので、県の要綱内でございます。
- 成川副委員長： 歳入で新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が
合計で約5,600万円の予定で、それぞれ新型コロナウイルス対策事業に充当されてい
ますが、これは、国の1次補正になるのですか。
- 山本課長： これは1次補正の分で本市への内示額は1億2,777万4千円でご
ざいます。前回の補正予算第2号におきまして5,458万4千円、今回の補正予算第
3号で5,605万7千円を計上してございます。未計上分としまして1,713万3千
円ございます。あと先週の金曜日に国の2次補正分が成立しておりますので、交
付があると報道されておりますが、今のところ内示はございません。
- 成川副委員長： 2次補正分の見込みは、まだわからないということですね。
- 山本課長： おそらく近いうちには県を通じて下りてくるものだと思いますが、
国の補正規模からいけば、前回並みはあるのかなと思います。
- 成川副委員長： 考えられる中で、より効果的に新型コロナウイルス対応とい
うことで充当していったかなり苦勞してくれていると思いますが、また同じく
らしいの金額が2次補正分として交付されるということなので、より効果的な対
策を考えて進めていただきたいと思います。
- 福永委員長： ほかに御質疑ございませんか。
- 上山委員： 先ほど保育所の網戸とありましたが、小学校、中学校また公民館
はどうなっていますか。
- 伊藤参事： 小中学校ですが、現在、換気を行っていますが、これまでも近く
に大きな木があって虫が入ってくるということがありましたので、必要に応じ
て網戸等は設置しておりました。
今後そのような声があれば、必要に応じて設置していきたいと思
います。
- 嶋田課長： 公民館につきましては、現在、網戸の設置要望を受理しておりま
して、全館を対象に網戸のないところを把握しております。それを基に金額を
確定しておりますので、今後財政当局と相談しながら考えていきたいと思
っております。
- 上山委員： 分かりました。換気を推奨されるけれども網戸がないという声を
聞くので、早い対応をお願いします。
- 福永委員長： ほかに御質疑ございませんか。
- 委 員： なし。

質疑終了 採 決 (可 決)

○桃井課長：議案第37号 令和2年度有田市国民健康保険特別会計
補正予算（第1号）の説明

- 福永委員長：説明は終わりました。次に、質疑を認めます。
御質疑ありませんか。
- 小西委員：158万4千円の追加は新設される新型コロナウイルス感染症に関する傷病手当金ということによろしいですか。
- 桃井課長：新型コロナウイルスに感染した場合などに支給する傷病手当金として今回設けさせていただいております。
- 小西委員：了解です。
- 福永委員長：ほか御質疑ございませんか。
- 委員：なし。

質疑終了 採決 (可決)

○石井課長：議案第38号 令和2年度有田市立病院事業会計
補正予算（第1号）の説明

- 福永委員長：説明は終わりました。次に、質疑を認めます。
御質疑ありませんか。
- 成川副委員長：10ページの支出のところで陰圧装置付き医療用テント他とありますが、「他」には何が含まれていますか。
- 石井課長：今回、交付金事業と補助金事業で使う部分がございますが、今回購入しようと考えています物は、陰圧装置付きテント、またPCR検査するためのテントの前室としてのテント、テント用の冷暖房装置、陰圧対応の空気清浄機、空気清浄機付きパーテーション、職員の感染防止用の感染防護服、簡易ベッド、ストレッチャーの購入を考えております。
- 成川副委員長：主に屋外でPCR検査をするための施設の整備だと思いたすが、病院敷地内のどこを考えていますか。
- 石井課長：今現在、地下駐車場に既に有田市消防からテントを借りて設置しております。暑さ対策としてそこでの設置を考えていますが、第2波が来るようなことがありましたら、南の駐車場にテントを設置して稼働していくことも考えております。
- 成川副委員長：了解です。
- 福永委員長：ほか御質疑ございませんか。
- 委員：なし。

質疑終了 採決 (可決)

閉会 午前10時52分